



ランチタイム



1月号

大森第四小学校
校長 長町 正弘

あけましておめでとうございます。

寒い日が続いています。風邪やインフルエンザなどにかからないよう注意しましょう。また、乾燥した冬に流行するノロウイルスにも注意が必要です。感染すると激しい下痢や嘔吐症状が出て、小さい子供や高齢者は重症化するおそれがあります。

うがいや手洗いなどの予防対策と抵抗力のある体づくりが必要です。食事や睡眠をしっかりとり、元気に冬場を乗り切りましょう。



1月の給食目標

「食事のマナーを身に付けよう」

食事のマナーを身に付ける理由は、自分自身が食事をスムーズにすすめるためと、他人に不愉快な思いをさせないための両方あります。基本的なマナーを覚えて、これからの食生活で実践していきましょう。

正しい姿勢

- 背筋を伸ばす
- いすに深く腰掛ける
- 床に足をつく
- 机とおなかの間をこぶし1個分くらいあける



やりがちなマナー違反



足を組む

ひじをつく



食器を持たずに顔を近づけて食べる



！ 食事中に気をつけたいこと

食べ物をお口に入れたまましゃべるのはやめましょう。



周りの人が嫌な気持ちになるような話をするのはやめましょう。



かむときは口を閉じて、クチャクチャと音を立てないようにしましょう。



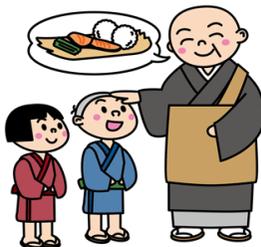
食べている途中に立ち歩くのはやめましょう。



1/24~1/30 全国学校給食週間 給食の歴史&献立の変遷

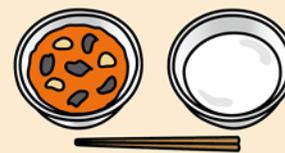


学校給食の起源は、明治22(1889)年にさかのぼります。山形県のお寺の中にあった小学校で、お弁当を持ってこられない子どもたちに昼食を無償で提供したことが始まりとされています。その後、全国へと広がりましたが、戦争による食料不足などの影響で中断されていました。



戦争が終わっても食料不足は続き、子どもたちの栄養状態が心配されたことから、学校給食の再開を求める声が高まりました。アメリカのLARA(アジア救援公認団体)から贈られた物資を使い、昭和22(1947)年1月に給食が再開しました。

昭和22年ごろの給食

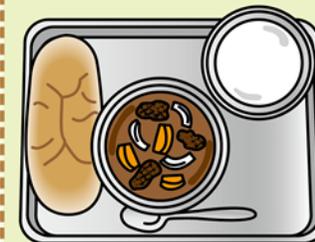


トマトシチュー・ミルク

脱脂粉乳や缶詰などの物資を使って給食が作られました。



昭和25年ごろの給食

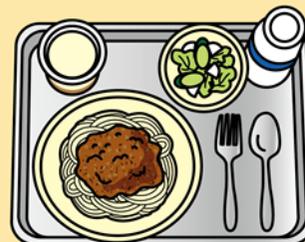


コッペパン・ミルク・カレーシチュー

アメリカから寄贈された小麦粉を使って、パン・ミルク・おかずの完全給食が始まりました。



昭和40年代ごろの給食

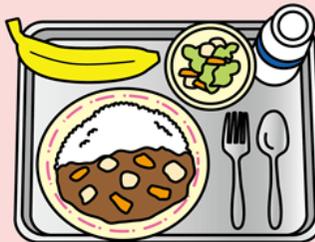


ミートスパゲッティ・牛乳・フレンチサラダ・プリン

パンの種類が増え、めん類も提供されるようになりました。脱脂粉乳のミルクは牛乳へと切り替わりました。



昭和50年代ごろの給食



カレーライス・牛乳・塩もみ・バナナ

給食の主食はパンが中心でしたが、昭和51年に米飯が正式に導入され、献立の内容も豊かになっていきました。

